

今日のトピック 2021年5月の注目イベント

各国・地域のコロナ感染とワクチン接種状況が注目される

- 世界で新型コロナウイルスの感染拡大が再び鮮明になっています。4月22日時点の1日あたりの新規感染者数（7日移動平均）は昨年12月のピーク時を超え、過去最多となりました。米英でワクチン接種が広がり感染が収まりつつある一方、インドや南米、欧州などでは変異ウイルスの猛威により感染拡大に歯止めがかかっていません。世界経済の回復は進んでいるものの、感染再拡大による不確実性が高まっています。
- こうした状況下、ワクチン接種や新規感染者数の状況により、金融・為替市場でパフォーマンス格差が生じています。新興国の中では、コロナ感染拡大に伴う通貨安を受けて利上げに踏み切る国が出ているほか、日本でも3回目となる新型コロナウイルスの緊急事態宣言が嫌気されました。今後も市場はワクチン接種や感染者数を材料視するとみられ、各国の対応や感染状況が注目されます。
- 5月中旬に米国の物価指標が発表されます。米国のインフレがどの程度の水準まで上昇するか、今後の米国の金融政策に影響を及ぼす可能性の点で注目されます。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2021年5月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
3日:4月ISM製造業景況指数 4日:3月貿易収支 5日:4月ISM非製造業景況指数 7日:4月雇用統計	5日:ユーロ圏3月生産者物価指数 6日:BOE金融政策決定会合、ユーロ圏3月小売売上高 7日:ドイツ3月鉱工業生産、ドイツ3月貿易収支	4日:豪金融政策決定会合、中国4月財新製造業PMI 5日:ブラジル金融政策決定会合 6日:トルコ金融政策決定会合、中国4月財新サービス業PMI 7日:中国4月外貨準備高、4月貿易収支	7日:3月毎月勤労統計
12日:4月消費者物価指数(CPI) 13日:4月生産者物価指数(PPI) 14日:4月鉱工業生産、4月小売売上高、5月ミシガン大学消費者センチメント指数 17日:5月NY連銀製造業景況指数 18日:4月住宅着工件数	12日:ユーロ圏3月鉱工業生産 18日:ユーロ圏3月貿易収支 19日:イギリス4月CPI	11日:中国4月PPI・CPI、ブラジル4月IBGEインフレ率 13日:メキシコ金融政策決定会合 17日:中国4月鉱工業生産、4月小売売上高、4月固定資産投資 20日:豪4月雇用統計	11日:3月家計調査 13日:4月景気ウォッチャー、3月国際収支、4月東京オフィス空室率 17日:4月全国百貨店売上高 18日:1-3月期GDP、4月コンビニエンスストア売上高 20日:3月機械受注、4月貿易収支、4月スーパーマーケット売上高
21日:4月中古住宅販売件数、5月製造業購買担当者景況指数(PMI) 25日:4月新築住宅販売件数、3月S&Pコアロジック・ケースシラー住宅価格指数、5月消費者信頼感指数 27日:4月耐久財受注 28日:4月個人所得、個人支出(PCE)、PCEデフレター	21日:ユーロ圏5月PMI、ユーロ圏5月消費者信頼感指数 25日:ドイツ5月IFO企業景況感指数 31日:ドイツ5月CPI	31日:中国5月製造業・非製造業PMI	21日:4月全国CPI 28日:4月失業率 29日:4月住宅着工件数 31日:4月鉱工業生産、4月小売業販売額

(注) 2021年4月23日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成

ここもチェック! 2021年4月15日「マルチスピード」型の回復と金融市場（吉川レポート）
2021年4月 7日 再度上方修正されたIMFの世界経済見通し

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。